

令和6年度「家畜衛生ポスターデザインコンテスト」を開催！

～「アフリカ豚熱感染防止」をテーマにポスターを募集します～

農林水産省は、家畜の病気やその対策への理解を深めていただくため、「家畜衛生ポスターデザインコンテスト」を開催します。令和6年度は、「アフリカ豚熱感染防止」をテーマに、7月16日(火曜日)から9月30日(月曜日)まで募集します。



1. ポスターデザインコンテストの趣旨

現在、日本を含む世界中で、高病原性鳥インフルエンザや豚熱などの家畜に深刻な被害を及ぼす伝染病の発生・まん延が大きな問題となっています。家畜にこのような病気が広がると、畜産業に大きな被害を与え、肉や卵を含む食品の安定供給に深刻な被害を及ぼす可能性があります。農家をはじめ畜産関係者は、家畜の病気が農場に入らないように、日頃から対策を行っています。しかし、病原体は衣類や靴、食品などを介して、家畜が直接感染したり、野鳥やイノシシなどの野生動物を経由して感染したりする場合があります。このため、家畜の伝染病対策は、農場だけでなく、日本に滞在又は居住する人全員で心がける必要があります。

そこで、家畜の病気やその対策への理解が深まるきっかけとなることを期待して、「家畜衛生ポスターデザインコンテスト」を実施します。

特設サイト：https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/eisei_poster.html

2. 募集テーマ・応募要件

テーマ「アフリカ豚熱感染防止」

アフリカ豚熱（アフリカぶたねつ）は、豚やイノシシが感染する、感染率と死亡率が高い病気です。日本では発生していませんが、もしも日本の豚農場で発生すれば、多くの豚が死亡し、おいしい日本産豚肉の生産が難しくなります。

特に、イノシシがアフリカ豚熱に感染すると、豚への感染源となるため、対策が重要です。イノシシは私たちが訪れる山にも多数生息しており、畜産関係者だけでなく、日本に滞在又は居住する人全員で対策を行う必要があります。

アフリカ豚熱感染防止には以下の3点の対策が特に重要です。

1. イノシシを誘引しないよう野山では残飯は持ち帰りましょう。
2. ウイルスは土にも含まれます。靴の泥は下山の前に落としましょう。
3. 家畜がいる施設に近づかないようにしましょう。

特に、国内外からの観光客や山林に立ち入る方に向けて、アフリカ豚熱感染防止への協力意識が高まるデザインのポスターデザイン（未公表でオリジナルのものに限る。）を募集します。

詳しくは、以下のリンクをご確認ください。

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/asf.html>

3. ポスターデザインの募集対象

絵画、イラスト、CG、写真などの平面作品で A3 又はハツ切タテのデザイン

4. 表彰点数

農林水産大臣賞 1 点

消費・安全局長賞 1 点

佳作 数点

特別賞

中央畜産会長賞 1 点

大日本猟友会長賞 1 点

日本獣医師会長賞 1 点

日本養豚協会長賞 1 点

動物検疫所長賞 1 点

受賞作品は農林水産省ホームページで発表します。(令和 6 年 7 月 23 日修正)

また、農林水産大臣賞、消費・安全局長賞、特別賞については、表彰式を行う予定です。

*住所(都道府県名のみ)及び氏名(ペンネーム可)を公表します。

*学生、生徒又は児童の場合は学年(学生については原則学校種別のみ、学校名は希望者のみ)も併せて公表します。

*一般の方は希望により職業や職種を公表します。

(令和 6 年 7 月 3 日追記)

5. 審査委員

石川 清康（農林水産省 動物検疫所 所長）

植竹 香織（ポリシーナッジデザイン合同会社 代表）

勝田 賢（農研機構 動物衛生研究部門 所長）

津田 知幸（家畜衛生部会 牛豚等疾病小委員会 委員長）

平田 滋樹（農研機構 畜産研究部門 上級研究員）

みふね たかし（いらすとや 代表）

* 敬省略・五十音順

（令和6年7月23日修正）

6. 募集期間

令和6年7月16日（火曜日）から9月30日（月曜日）まで（当日消印有効）

7. 応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、応募作品とともに下記の応募先へ郵送又はメールにて提出してください。

8. 応募先

郵便の場合

〒100-8950 東京都千代田区霞が関 1-2-1

農林水産省消費・安全局動物衛生課内

家畜衛生ポスターデザインコンテスト事務局 宛

電子メールの場合

eisei_poster★maff.go.jp

応募の際は★を@に変更して送付してください。

9. 添付資料

令和6年度「家畜衛生ポスターデザインコンテスト」実施要領
ポスター大募集（カラー版）



お問合せ先

消費・安全局動物衛生課

担当者：永田、密田

代表：03-3502-8111（内線 4583）

ダイヤルイン：03-3502-5994